

平成26年度 事業別予算概要

事業名	74200	駅周辺土地区画整理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	1	計画的な土地利用をめざして	根拠計画	市長公約	4	個人・家庭・地域を大切に社会を築きます。 ・高山駅西地区に建設予定の複合施設(総合交流センター・多目的広場・駐車場)については、市民の議論を深めるため一時計画を休止し、事業内容の再検討を行います。
種別				款	7	土木費		分野	1	土地利用				
担当課	基盤整備部 駅周辺整備課		内線	項	4	都市計画費	基本施策	1	住みよい生活環境の実現と地域全体の秩序ある発展を図る	H26実施計画額	630,000	千円		
			2313	目	2	土地区画整理費	施策	2	市街化区域の土地利用					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民、観光客を含めた高山駅周辺を利用するすべての人	どうしたいのか(意図)	・高山駅周辺において都市計画道路や駅前広場などの公共施設の整備、商業・業務施設の拠点的な整備、良好な住環境の整備など飛騨の玄関口としてふさわしい拠点の形成を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・都市計画道路(花里本母線・高山駅東口線・西之一色花岡線・花里牧ヶ洞線)約1.2km、区画道路(JRアンダーパス含む)約1.4km、駅前広場、高山駅東西自由通路ほかを整備する。
	対象者数	一人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 建物等移転補償 高山駅東西駅前広場基本設計 事業用地整備工事 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	宅地供給面積	㎡	目標値	0	2,291	1,388	0
		実績(見込)	0	2,720	1,388			
	成果指標	算出根拠等	仮換地使用収益開始通知等	達成率(%)		119	100	
		宅地利用面積÷宅地供給面積	%	目標値	85	89	92	92
	実績(見込)	85	90	92				
	算出根拠等	仮換地使用収益開始通知等	達成率(%)	100	101	100		
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 事業の早期完成 計画している工程およびコストでの事業を実施
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との協議を進める。 総合交流センター基本計画の策定を進める。 		
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	事業の早期完成を目指して、計画している工程およびコストで事業を実施できるよう関係機関との協議を進める。	
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討		(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	301,862	108,537	412,844	756,113
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	3,235	1,169	4,483	8,210
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	高山駅周辺土地区画整理事業の施行により、公共施設を整備し、宅地の利用増進を図る。	要求のポイント	高山駅周辺整備事業に必要な経費を計上 高山駅自由通路新設及び橋上駅舎化工事委託 東西駅前広場詳細設計 高山駅仮設駅前広場整備工事、高山駅東口線・西之一色花岡線整備工事 ほか	事業実施の課題	事業の早期完成を目指して、計画している工程およびコストで事業を実施できるよう関係機関と協議を進める。
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		412,844	756,113	343,269	743,400	743,400	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	186,815	373,992	187,177	373,890	373,890		
	県支出金			0				
	その他	200,000	280,000	80,000	250,000	250,000		
	一般財源	26,029	102,121	76,092	119,510	119,510		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	74250	土地区画整理推進事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	1	計画的な土地利用をめざして	根拠計画	市長公約
種別				款	7	土木費		分野	1	土地利用		
担当課	基盤整備部 駅周辺整備課		内線	項	4	都市計画費	基本施策	1	住みよい生活環境の実現と地域全体の秩序ある発展を図る		実施計画事業	千円
			2313	目	2	土地区画整理費		2	市街化区域の土地利用			

4 個人・家庭・地域を大切に社会を築きます。
 ・高山駅西地区に建設予定の複合施設(総合交流センター・多目的広場・駐車場)については、市民の議論を深めるため一時計画を休止し、事業内容の再検討を行います。

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市民、観光客を含めた高山駅周辺を利用するすべての人	どうしたいのか(意図)	<ul style="list-style-type: none"> 高山駅周辺土地区画整理事業ほかの推進を図る。 高山駅周辺において都市計画道路や駅前広場などの公共施設の整備、商業・業務施設の拠点的な整備、良好な住環境の整備など飛騨の玄関口としてふさわしい拠点の形成を図る。 	概要	事業の実施手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業の事務、土地区画整理審議会、まちづくり協議会の開催 都市計画道路(花里本母線・高山駅東口線・西之一色花岡線・花里牧ヶ洞線)約1.2km、区画道路(JRアンダーパス含む)約1.4km、駅前広場、高山駅東西自由通路ほかを整備する。
	対象者数	一人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	高山駅周辺地区まちづくり協議会の開催							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	審議会、協議会の開催回数	回	目標値	2	2	5	5
		実績(見込)	2	3	3			
	成果指標	算出根拠等	開催実績	達成率(%)	100	150	60	
		土地区画整理事業進捗率	%	目標値	71	72	73	74
	実績(見込)	71	72	73				
	算出根拠等	事業費ベース進捗率	達成率(%)	100	100	100		
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 事業の早期完成 計画している工程およびコストでの事業を実施
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との協議を進める。 		
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	事業の早期完成を目指して、計画している工程およびコストで事業を実施できるよう関係機関との協議を進める。	
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討		(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 237	387	759	910
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 3	4	8	10
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	各種協議会の運営 土地区画整理協会への参画	要求のポイント	駅周辺地区まちづくり協議会の開催等に必要となる経費を計上	事業実施の課題	事業の早期完成を目指して、計画している工程およびコストで事業を実施できるよう関係機関との協議を進める。
------	--------------------------	---------	------------------------------	---------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		759	910	151	759	759	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	759	910	151	759	759		